

取扱説明書

オイル・ポンプ 品番：# 3 7 1 2 3 0 0 0 0 0 型式：APO20C

1, 使用前の準備

①本機とコンプレッサーの間に、エアフィルター・レギュレーター（別売）を取り付けてください。

2, 組立方法

①3, ホイールフレームのネジを1, ハンドルの丸穴に挿入し、4, 蝶ナットを時計回転方向に回して確実に固定してください。

②1, ハンドルに2, ホルダーを取り付け、2, ホルダーの穴に16, ネジを通し、17, ナットを時計回転方向に回して締め付けてください。

③1, ハンドルの埋め込みボルトに5, 調整プレートを通し、4, 蝶ナットを時計回転方向に軽く回してください。

④6, フックの2ヶ所の穴を、14, 蓋の穴に位置を合わせて、18, ネジ2本を時計回転方向に回して、確実に固定してください。

⑤14, 蓋の中央の穴の上側から12, ストッパーのネジ部を通して、下側から13, ナット（大）で14, 蓋を挟む様に締め付けてください。そして9, ポンプを12, ストッパーと13, ナットの穴に通してください。

⑥9, ポンプ下部のゴムキャップを取り外し、22, ホースを取り付けて、21, ホースバンドで確実に固定してください。

⑦使用するペール缶の高さに合わせて、9, ポンプを上下させて調節し、23, ストッパーボルトを確実に時計回転方向に回して固定してください。

⑧使用するペール缶の縁に20, ゴム枠を取り付けて14, 蓋をセットし、4箇所10, 止めハンドルを時計回転方向に回して締め付け、ペール缶と本機を固定後、14, 蓋の注入口に24, ゴムキャップを取り付けて下さい。

⑨15, ホースの両端のプラグにシールテープを巻き、時計回転方向に回して、11, ガンと9, ポンプに確実に接続してください。

⑩19, エアインレットに、シールテープを巻いたカプラプラグを時計回転方向に回して、確実に締め付けてください。

⑪キャリアにペール缶を取り付ける時は、5, 調整プレートが④で付けた6, フックの中心になる様にして、3, ホイールフレームの爪にペール缶を載せ、5, 調整プレートを6, フックに引っ掛けて、4, 蝶ナットを時計回転方向に回して固定してください。

⑫9, ポンプの向きを変更したい場合は、23, ストッパーボルトを反時計回転方向に回して緩めてください。9, ポンプ全体を回らせる事が出来ます。調整後は、確実に23, ストッパーボルトを時計回転方向に回して締め付けてください。

⑬コンプレッサーと本機を接続してください。**接続後は自動的にポンプが作動します。**

3, 部品表

1	ハンドル	6	フック	11	ガン	16	ネジ	21	ホースバンド
2	ホルダー	7	ホイール	12	ストッパー	17	ナット	22	ホース
3	ホイールフレーム	8	ホイールキャップ	13	ナット（大）	18	ネジ	23	ストッパーボルト
4	蝶ナット	9	ポンプ	14	蓋	19	エアインレット	24	ゴムキャップ
5	調整プレート	10	止めハンドル	15	ホース	20	ゴム枠		

4, 使用方法

①11, ガンの先端ノズルを**反時計回転方向に回して緩め**、レバーを握るとオイルがガンの先端ノズルから吐出します。

②使用しない時は、エアコンプレッサーから本機を取り外し、11, ガンの先端ノズルを時計回転方向に回して締め、11, ガン、15, ホースを2, ホルダーに掛けて保管してください。

ペール缶内のオイルが無くなった場合は新しいペール缶に交換するか、注入口より漏斗等を使用してオイルを補充して下さい。

5, 注意事項

△注意（この警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの、又、製品に重大な破損を招く恐れのあるもの。）

①本機の使用可能オイルは、**粘度#30までのエンジンオイル、粘度#80までのミッションオイル／ギアオイル**です。それ以外のオイル、及び液体には使用出来ません。

②本機の使用空気圧は**588～784kPa（6～8kg/cm²）**です。それ以外の空気圧では使用しないでください。

③本機の分解、修理、改造をしないで下さい。本来の能力を発揮出来なくなります。

④本機は**20リットルサイズのペール缶専用**です。その他のサイズのペール缶には使用出来ません。

⑤ボルト、ナット、カブラー等の締結を定期的に確認してください。

⑥移動時に本機を傾け過ぎないで下さい。注入口よりオイルが漏れ出す恐れがあります。

⑦本機に破損箇所、異常がある場合は、直ちに使用を中止してください。

⑧使用後は本機に付着したオイルを、確実に拭き取ってください。変色する恐れがあります。

⑨本機を使用する際は、平らな面で使用し、傾斜面、軟弱地では使用しないでください。

⑩本機は、**エアの方でオイルを吐出する機器**です。その他の用途には使用しないでください。

⑪本機のキャリアを使用して、ペール缶以外の物を運搬しないでください。

⑫**ガンを人に向けて使用しないで**ください。

⑬ホース接続部分には、必ずシールテープ等の液漏れ対策を施して、組み付けてください

⑭注入口よりオイルを補充する場合は必ず同じメーカー、粘度、グレードのオイルを使用して下さい。

